

胡麻インストラクター協会

〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上ル二条殿町 546

Tel 075-222-7318 fax 075-222-0318

胡麻インストラクター協会 会報

2011年3月25日発行 第19号

「胡麻の灯を」

胡麻インストラクター協会

会長 セサミマイスター 深堀 勝謙

みなさんいつもありがとうございます！

ここのところ新しい展開が多く、またたくさん新しいご縁をいただいています。

これも「胡麻」あってからこそ。

胡麻は想像力を高め、会話をつくれます。

たとえば、「私はごまを毎日なんでもかけて食べているんです」や、「私はお漬物にごまをかけるのが好き。一度試してみてください」など。

そう考えるとその素晴らしいきっかけを胡麻は与えてくれているのです。

美味しく健康によく、誰もが好きな胡麻。

我々セサミマイスターはそんな会話作りのお手伝いをどんどんしてあげてください。

そして世の中が明るく楽しくしていきましょう！

まずは自分から胡麻の灯を。

胡麻屋くれえぶ堂京都伏見

セサミマイスター 清田 ひさ乃

セサミマイスターの皆様お元気ですか？

去年の夏は猛暑で大変でしたが、冬は雪も多くホント寒かったです。

だいぶん春の陽射しがまぶしくなってきましたね。

胡麻屋くれえぶ堂京都伏見も、昨年の5月のオープンから10ヶ月が経とうとしています。最初は慣れない事だらけで無我夢中感でしたが、いろんな方に支えられじわじわ常連のお客様も増えていき、とてもありがたく感謝しています。

伏見店には、様々な世代のお得意様がいらっしゃいますが、その中で特に縁の深い3名をご紹介します！

まずお一人目は、なんと言っても伏見店のまさに「あしながおじさん」と言っても過言ではないくらいの存在で、商品をたくさん愛用してくださるのはもちろん、いつもたくさんのお土産持参でご来店下さいます。

お二人目は近くでエステのお店をされているフレイアさん(お店の名前で呼んでいます)。いつも明るくお友達が多く、毎回違う友達を連れ来て下さいます。そして私とすごく気が合い、今では家にもよく遊びに行かせてもらうほどの仲の良いお友達になりました。

そして3人目は常連さんの中では、最も若い中1のくがちゃんという女子です。店から1分の所に住んでいた事もありしょっちゅう来店いただき、マイルームのように漫画を読んだり宿題をしたりおしゃべりしたり、中1とは思えないくらい背が高くスタイルも良く天真爛漫な女の子です。そのくがちゃんが、つい先日遅くなったけど・・・と言ってバレンタインチョコを手作りして来てくれました。しかも手紙までつけてくれて。なんてかわいいのかしら！スタッフ一同癒して頂きました。チョコはトリュフでしたが、ひとつだけからし入りがあるので「誰が当たるかたのしみ！」と書かれていました！

このようなありがたい人々に支えられ、胡麻屋くれえぶ堂京都伏見が人々に喜ばれるお店であるよう、これからもスタッフ一同頑張っていこうと思います。

皆様もぜひ伏見店にお越し下さいませ。



何かが足りてません

セサミマイスター 蔵ヶ崎 実

皆様、元気ですかぁ！！とは言いましても誰やねんと思われていると察しますが、私は会報12号で登場しました地味な電気工事屋の三代目..ではなく、その子分です。

深堀会長御一門のご指導、ご支援のもと今年の4/26に金ごまソフト&ごまクレープが草津市にオープンし、はや10ヶ月が過ぎ去りました。

オープン初日は親分の読みがあたり、草津宿場祭りに訪れた方々で爆発的なご来客数となり、行列が途絶える事も無くオープンから夕刻までトイレにも行けず、不慣れが原因でスタッフに怒鳴るは、お客様に怒鳴られるはで、思い起こせばすごおーい充実した感動の一日でした。

(催事をされてる方は、そんなん毎度のこっちゃと思いますが...)

やがて月日を重ねるごとにお客様の数はどんどん減っていき、スタッフ一同でビラを配り、イベント等をするのですが、なかなか上手くはいきません。大切な、何かが足りないのです。お店のことでは嫁にも相談をしたりしますが、食べるら一油をご飯にかけてバクバク食べながら、美味しいけど「高いんちゃう」と言いながら、また食べているのです... (これが元気や!!) 女性(うちの嫁)は美味しいと値段とはあまり関係が無いようです。

余談はさておき、店舗の業務にも慣れ出した頃から ずっと何かが足りないと感じています。最初は美味しいものさえ作り続ければ必ずお客さんは定着すると信じていました。しかしお店の雰囲気良くなければ安かろが旨かろが自分なら絶対に行かない。目玉商品を作ればよいのか? きっちり宣伝をすればよいのか?

頭の中がぐるぐるしました。やがて、提供することで喜んでいただきたいという思いが薄いのでは? 結果として何をやっても伝わる何かが足りていないのでは?

思っているだけでは駄目ですね...

伝わらないということは、そこに何かが足りないのです。

きっと、これが深堀会長の言われる愛なのでしょう... (間違ってしまったらゴメンナサイ)

店舗に限らず、人は常に何かを探して生きていると思いますが、マイスターの一員としてごまに、地域に、人にもっと愛情を注げるよう修行を積んでいきたいと思っています。

変なコメントで、何の情報も提供できませんでした事をお許してください...

裏胡麻美人ワールド 2011 年へようこそ！

事務局長 GOMA-ISSA

めっきり暖かくなって…と言いたいところですが、今年は雪も多く、寒さと暖かさが行ったり来たりといった感じですね(° o°)

それに、いまだかつてなかった大震災…地球規模で何かが起こっているようです。京都では、穏やかな日々が流れていますが、関東より北の方々にとっては、時間を巻き戻すことができるなら、震災前の日常に戻りたいと思っておられるのではないのでしょうか…

毎日テレビから流れてくる映像に心が痛みます。今は穏やかでも、明日はわが身かもしれません。変わらぬ日常を過ごせている私たちができることは、感謝であり、一日も早く復興を願うことです。たとえ微力であっても何もしないよりは、できることはしていこうと思います。

さて、これもご縁なのでしょう。先日滋賀県草津市にある『えふえむ草津』さんに胡麻のCMの収録に会長と行ってまいりました。えふえむ草津さんは、草津市が運営している『防災電波ラジオ局』なんだそうです。ラジオだけではなく、草津市のあちこちにスピーカーが設置されていて、いつでもどこでも災害が発生した時に、市民に瞬時に情報を提供できるようにと、3年前に立ち上げられたラジオ局だということです。今回の震災の情報も、いち早く伝えられたそうです。

災害時だけの防災電波としてだけではなく、市民の皆様に親しんでいただこうと、パーソナリティーごとに様々な企画をされているようです。

2/25 に金曜パーソナリティーの松島厚子のティータイムゲストとして、会長の胡麻のつぶやき、私の胡麻料理についてのお話で、生放送におじゃまさせていただきました(*^_^*)

そして今回のCM。CM録りというのは、なかなか面白かったです。ソムリエの肉声でお願いしたいとの、えふえむ草津さんからのご依頼に、断るわけがない会長！喜んでまいりました(^.^) 普段、言いたい放題?! (笑) の会長に、私は、この時とばかりにストップウオッチ片手に、ディレクター気分でダメだし(^.^)テイク 20 は確実に!(^^)!へっへー!(^^)!

ですが、じっとできないいつものマグロ会長…ついには、自分らしく！と立ち上がって録音開始^_^; これには、一同大爆笑！！いまだかつて立って収録された方はいらっしやらないとか…その時の様子がこちら。※写真



3/28 日から約 4 週間、月曜～金曜までの毎日、草津市に会長の肉声で胡麻のCMと 4 月の胡麻料理教室セサミタイムの案内が流れます。そして、草津のごまごまソフトクリーム&クレープのお店のCMも流れる予定です。聞いていただけるマイスターは限られておりますが…お楽しみに(*^_^*)

今回は、簡単ごまごはんの炊き方です。黒ごまで、御影石のような…大理石のような…見た目にきれいで香りの良い健康メニューです。雑穀米、玄米が苦手という方にもオススメです！お弁当にもいいですよ(^.^)

☆ 材 料 ☆

米 2合
黒いりごま 大さじ1.5杯
黒すりごま 大さじ1.5杯 ※どちらのごまも好みの量でOK
酒 大さじ2杯
塩 好みで
水 2合分の水加減（お酒の分は差し引いて）

☆ 作 り 方 ☆

お米を2〜3回水をかえて軽く洗い、材料を混ぜて炊くだけ。（30分は吸水させて）

※1 お米は、ごしごし研ぐとお米がこわれて美味しく炊けませんし、栄養分が損なわれてしまいます。お米の汚れを落とすくらいで。

※2 金ごまで炊く場合は、塩とバター（または金胡麻油）を入れて炊くと、簡単ピラフに。

では次回まで…

胡麻屋くれえぷ堂店長日誌

広報担当 深堀 秀生

今月は、なんと船越英一郎様ご来店くださいました！
今回は、「狩矢警部の事件簿シリーズ」の撮影が三条大宮公園にてあり、高いところでの撮影をされておられました。ぜひ胡麻とごまクレープを食べてもらおうと差し入れをしたところ、撮影が終わってから、わざわざご来店くださったのです。
船越様、ご来店誠にありがとうございました！



さて、今月で私は胡麻屋くれえぷ堂の店長を辞すこととなりました。4月からは美濃陽子さんという方が店長をしていただけるそうですので、今回で店長日誌は終了となります。胡麻屋くれえぷ堂は通常通り営業しておりますので、どうぞ今後とも胡麻屋くれえぷ堂をよろしく願います。

【お知らせ】

○ご寄稿のお願い

セサミマイスターの皆様には、順番に会報の文章を依頼させていただいております。お手数ではございますが、ご担当の際はご寄稿を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さっそくですが、次回のご寄稿予定は M10025 名越峰代様、M10031 田中智也様、M10032 佐々浪学様となっております。よろしくお願いいたします。

その他、情報や投稿を随時募集しております。あて先は goma@wadaman-s.com までお願いいたします。次号は来年4月25日信予定です。お楽しみに！